



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月13日

上場会社名 ワタミ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7522 URL <https://www.watami.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 邦晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経営企画本部管掌) (氏名) 小田 剛志

TEL 03-5737-2703

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	22,833	1.1	84		177		65	
2019年3月期第1四半期	23,100	2.2	223		157		308	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 73百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 714百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.68	
2019年3月期第1四半期	7.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	38,886	17,181	43.7	433.06
2019年3月期	40,273	17,327	42.5	438.02

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 17,019百万円 2019年3月期 17,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		7.50	7.50
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,400	0.2	0		0		200		5.11
通期	96,300	1.6	1,100	3.5	1,300	5.7	500	63.6	12.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	41,686,780 株	2019年3月期	41,686,780 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,386,850 株	2019年3月期	2,593,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	39,183,365 株	2019年3月期1Q	39,093,218 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀による継続的な経済政策や金融政策の効果から、雇用及び所得環境の改善が進み、緩やかな景気回復傾向にあるものの、米中間の通商問題等の行方など海外経済に関する不確実性の高まりによる影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下、「地球上で一番たくさんのお客様を集めるグループになろう」というグループスローガンのもと、各事業分野においてお客様のお集まりの活動を展開してまいりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①国内外食事業

国内外食事業におきましては、8店舗の新規出店と3店舗の撤退を行い、当四半期連結会計期間末の店舗数は485店舗となりました。業態転換効果等により、既存店売上高前年比は100.5%、既存店客数前年比は100.8%となっております。

その結果、国内外食事業における売上高は11,854百万円（前年同期比104.0%）、セグメント利益は126百万円（前年同期は35百万円の損失）と四半期連結会計期間としては、6期振りに黒字化となりました。

②宅食事業

宅食事業におきましては、当四半期連結会計期間末の営業拠点数は511ヶ所となりました。6月の最終週における調理済み商品の平日1日あたりお届け数は224千食（前年同月最終週は234千食）となっております。調理済み商品のお届け数が前年を下回ったものの、生産体制最適化により、減収ながらも増益となっております。

その結果、宅食事業における売上高は8,417百万円（前年同期比90.4%）、セグメント利益は558百万円（前年同期比185.1%）となりました。

③海外外食事業

海外外食事業におきましては、6店舗の撤退を行い、当四半期連結会計期間末の店舗数は48店舗（前年同期は63店舗）となりました。既存店売上高前年比は102.2%、既存店客数前年比は99.4%となっております。不採算店舗の撤退等により香港エリアを中心に収益性改善が進んでおりますが、上海・深圳エリアの収益改善が道半ばになっております。

その結果、海外外食事業における売上高は1,914百万円（前年同期比113.2%）、セグメント損失は35百万円（前年同期は21百万円の利益）となりました。

④環境事業

環境事業におきましては、電力小売事業を中心に展開しております。新規顧客の獲得伸び悩み、既存顧客の離反等により、売上高は565百万円（前年同期比88.6%）、セグメント利益は40百万円（前年同期比84.4%）となりました。

⑤農業

農業におきましては、有機農産物の生産、酪農畜産及び乳加工品製造を行っております。反収が前年同期比148.1%となり、売上高は81百万円（前年同期比113.1%）、セグメント損失は104百万円（前年同期は122百万円の損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの成果は、国内外食事業及び宅食事業における収益性改善が進む一方で、海外外食事業における減益などがあったことから、売上高は22,833百万円（前年同期比98.8%）となり、営業利益は84百万円（前年同期は223百万円の損失）、経常利益は177百万円（前年同期は157百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は65百万円（前年同期は308百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）比1,387百万円減少して38,886百万円となりました。流動資産は、法人税等の支払及び借入金の返済による現金預金の減少等により前期末比1,463百万円減少の18,383百万円となりました。固定資産は、前期末比75百万円増加の20,503百万円となりました。固定資産のうち有形固定資産は、国内の外食店舗設備等の取得等により前期末比165百万円増加の10,104百万円となりました。無形固定資産は、ソフトウェアの償却等により前期末比11百万円減少の1,262百万円となりました。投資その他の資産は、繰延税金資産の減少等により前期末比78百万円減少の9,135百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比1,241百万円減少の21,704百万円となりました。流動負債は、賞与引当金や未払法人税等の減少等により前期末比879百万円減少の12,065百万円、固定負債は、長期借入金の減少等により前期末比361百万円減少の9,638百万円となりました。このうち有利子負債（短期借入金、長期借入金及びリース債務の合計額）は、前期末比403百万円減少の8,175百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、利益剰余金の減少等により前期末比145百万円減少して、17,181百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,925	13,870
売掛金	2,182	1,856
商品及び製品	341	343
仕掛品	177	167
原材料及び貯蔵品	445	482
その他	1,806	1,695
貸倒引当金	△34	△33
流動資産合計	19,846	18,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,724	6,832
機械装置及び運搬具	376	417
土地	548	548
リース資産	1,824	1,822
建設仮勘定	1	6
その他	463	477
有形固定資産合計	9,939	10,104
無形固定資産	1,273	1,262
投資その他の資産		
投資有価証券	66	69
差入保証金	7,050	7,073
繰延税金資産	832	714
投資固定資産	19	18
その他	1,438	1,392
貸倒引当金	△192	△132
投資その他の資産合計	9,214	9,135
固定資産合計	20,427	20,503
資産合計	40,273	38,886

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,144	2,768
短期借入金	1,757	1,757
リース債務	838	806
未払金	2,307	2,745
未払法人税等	609	265
未払費用	2,758	2,520
賞与引当金	794	357
役員賞与引当金	15	-
販売促進引当金	60	92
その他	658	750
流動負債合計	12,945	12,065
固定負債		
長期借入金	4,262	3,916
リース債務	1,719	1,694
資産除去債務	2,932	2,892
その他	1,086	1,135
固定負債合計	10,000	9,638
負債合計	22,945	21,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,410	4,410
資本剰余金	5,002	5,002
利益剰余金	11,649	11,222
自己株式	△4,129	△3,800
株主資本合計	16,932	16,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	8
為替換算調整勘定	182	175
その他の包括利益累計額合計	191	183
新株予約権	178	137
非支配株主持分	25	24
純資産合計	17,327	17,181
負債純資産合計	40,273	38,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	23,100	22,833
売上原価	9,982	9,321
売上総利益	13,117	13,512
販売費及び一般管理費	13,340	13,427
営業利益又は営業損失(△)	△223	84
営業外収益		
受取利息	3	8
設備賃貸収入	56	64
協賛金収入	50	50
助成金収入	7	5
雑収入	117	85
営業外収益合計	236	213
営業外費用		
支払利息	39	41
設備賃貸費用	62	64
持分法による投資損失	51	6
雑損失	18	8
営業外費用合計	170	121
経常利益又は経常損失(△)	△157	177
特別利益		
国庫補助金	204	-
特別利益合計	204	-
特別損失		
固定資産除却損	17	18
減損損失	18	4
固定資産圧縮損	204	-
特別損失合計	241	23
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△193	153
法人税、住民税及び事業税	97	101
法人税等調整額	15	118
法人税等合計	112	220
四半期純損失(△)	△306	△66
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△308	△65

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△306	△66
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	△401	75
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△83
その他の包括利益合計	△408	△7
四半期包括利益	△714	△73
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△717	△73
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△193	153
減価償却費	693	663
減損損失	18	4
国庫補助金	△204	-
固定資産圧縮損	204	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△398	△436
販売促進引当金の増減額(△は減少)	44	31
受取利息及び受取配当金	△3	△8
支払利息	39	41
固定資産除却損	17	18
差入保証金償却額	9	7
預り金の増減額(△は減少)	△5	8
売上債権の増減額(△は増加)	87	327
たな卸資産の増減額(△は増加)	65	△28
立替金の増減額(△は増加)	54	41
未収入金の増減額(△は増加)	114	133
仕入債務の増減額(△は減少)	△354	△376
未払金の増減額(△は減少)	398	333
未払費用の増減額(△は減少)	△71	△239
未払消費税等の増減額(△は減少)	183	133
その他	△81	△127
小計	618	683
利息及び配当金の受取額	0	2
利息の支払額	△39	△40
法人税等の支払額	△410	△340
法人税等の還付額	-	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	169	304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△402	△584
有形固定資産の売却による収入	47	18
無形固定資産の取得による支出	△199	△117
資産除去債務の履行による支出	△14	△33
投資有価証券の取得による支出	-	△0
差入保証金の差入による支出	△48	△92
差入保証金の回収による収入	120	7
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	0	12
その他	△28	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△525	△776

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△886	△346
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	-	223
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△291	△236
配当金の支払額	△247	△246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,425	△606
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,853	△1,073
現金及び現金同等物の期首残高	9,825	9,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,971	8,873

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	宅食	海外 外食	環境	農業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,394	9,306	1,690	638	71	23,100	-	23,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	-	-	171	50	230	△230	-
計	11,403	9,306	1,690	809	121	23,330	△230	23,100
セグメント利益又は 損失(△)	△35	301	21	47	△122	212	△436	△223

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	212
全社費用(注)	△439
その他の調整額	3
四半期連結財務諸表の営業損失(△)	△223

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失17百万円、「宅食」セグメントにおいて、投資の回収が見込めなくなった固定資産に係る減損損失1百万円、「海外外食」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失0百万円をそれぞれ計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては18百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	宅食	海外 外食	環境	農業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,854	8,417	1,914	565	81	22,833	-	22,833
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	-	-	147	66	223	△223	-
計	11,865	8,417	1,914	712	147	23,057	△223	22,833
セグメント利益又は 損失(△)	126	558	△35	40	△104	585	△500	84

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	585
全社費用(注)	△500
その他の調整額	-
四半期連結財務諸表の営業利益	84

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失4百万円を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては4百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。